

【NEWS RELEASE】

2020年3月5日

SMBC日興証券株式会社

三井住友ファイナンス&リース株式会社のグリーンボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、三井住友ファイナンス&リース株式会社(代表取締役社長:橋正喜、本社所在地:東京都千代田区、以下「SMFL」)が発行するグリーンボンド(以下「本グリーンボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びグリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント*を務めることになりましたのでお知らせいたします。

SMFLは、株式会社三井住友フィナンシャルグループ及び住友商事株式会社が共に50%出資する中核リース会社として、リースをはじめとする各種ファイナンスサービスや経営課題の解決に資する様々なソリューションを提供しています。国内では27都市35拠点、海外ではアジア、北米、欧州10カ国15拠点で事業を展開しています。

SMFLは、サステナビリティの実現に向けて、SDGsの目標達成に貢献するビジネスを推進しています。その一つの環境エネルギー分野では、太陽光発電を中心に設備のリースやプロジェクトファイナンスなどを提供することで、再生可能エネルギーの供給拡大に貢献しています。また、バイオマス発電・風力発電などへ取り組みの幅を広げています。さらに、太陽光発電事業への投資や運営、オンサイト自家消費太陽光発電サービスの提供など、新たな事業領域にも積極的に進出しています。このような環境エネルギービジネスの推進およびサステナビリティの取り組みについて社内外への浸透を図るべく、再生可能エネルギー発電事業にかかる設備の購入代金や開発、建設、運営などに要する費用を資金使途として、グリーンボンドを発行します。

当社では、2018年9月に「SDGsファイナンス室」を新設する等、環境問題や社会問題の解決に資するファイナンスニーズの捕捉及びESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。



* グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

【今回発行される三井住友ファイナンス&リース株式会社第1回無担保社債(グリーンボンド)の概要】

名称	三井住友ファイナンス&リース株式会社第1回無担保社債 (社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)
年限	5年
利率	0.170%
発行額	150億円
条件決定日	2020年3月5日
払込日	2020年3月12日
償還日	2025年3月12日
取得格付	A+(R&I)、AA(JCR)
グリーンボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社

以上